

5ホームページ研究会議事録

2025.6.12 星ヶ丘自治区区長 奥山

2025.6.28 星ヶ丘自治区区長 奥山

【趣旨】

6月度前林区長会ホームページ研究会は、すでにホームページ作成を進めている星ヶ丘自治区のホームページの実例を見ながら、ページ編集のやりやすさの工夫やホームページ自体の見栄えの良さの工夫などに関する議論をした。また、ホームページ作成時の留意点などについて実際のホームページ制作者からの情報収集や質疑応答などを実施した。そして、堤町自治区から、ホームページ作成の意思表示があった。今後は両自治区の実運営を通して話題提供し、課題や解決策について区長会でも共有していきたいと思う。

【第5回ホームページ研究会の議題】

(1) 自治区デジタル活用支援事業補助金の申請に向けて

ホームページ作成に活用したい自治区があれば、各自治区で予算申請要

※) 補助限度額20万円、2者からの見積り取得要

(2) ホームページの編集をやりやすくする工夫が重要

1) 編集する内容の簡素化（「あれもこれも」から脱却し、目的に併せて絞り込む）

- ・編集項目を厳選する→「自治区からのお知らせ」と「地域情報」のみに絞り込む

2) 編集する手順の簡素化

- ・PDF資料をホームページにアップするだけで完了

「自治区からのお知らせ」→議事録やお知らせ資料をPDF化してアップ

「地域情報」→各種団体から回覧の原稿としていただいたPDF資料をアップ

3) PDF資料の作成を簡素化（紙資料をスキャンしてPDF化することは手間がかかる）

- ・自治区作成資料は自治区でPDF化
- ・地域から依頼される回覧文書は同時にPDF資料として受領することが大変重要

(3) プロジェクターを使用して以下説明

1) 星ヶ丘自治区のホームページを使用して、実際にホームページ編集を実演（区長奥山）し星ヶ丘自治区のホームページ編集のしやすさを確認した

2) 星ヶ丘自治区のホームページを実際に制作している会社 beReadyの代表奥山貴氏さん（私の息子です）から、星ヶ丘自治区のホームページの制作の考え方や、実際の星ヶ丘自治区のホームページを見ながら、編集のやりやすさをどのように織り込んでいるのかを実物で説明してもらい、確認した。

また、beReadyという会社としてのこれまでの実績を含めて、ホームページの運営に関する重要な事柄などを話してもらい、併せて、みなさんからの質疑応答も実施した。

(4) ホームページ作成に関する当面の目標

1) (目的その1)

ホームページは自治区としての運営の考え方や進め方を自治区内で整理蓄積し、自治区運営のノウハウの向上に役立てると同時に、区民の皆さんに自治区のさまざまな考え方を伝えて、理解協力を得るための方法として活用したい。

2) (目的その2)

紙資料の閲覧作業工数を極力減らすための電子閲覧板機能を付加する方策につなげたい
電子媒体としてのPDFと周辺アプリケーションを活用することによって、人手による紙資料の各世帯閲覧という作業から通信を主体とした仕事のやり方へ置き換えていくことになり、結果として、自治区の役員さん、評議員さん、組長さんの仕事量を大幅に減らすこととなる。

(現実的なDXにつながる)

3) ホームページの機能と電子閲覧板としての機能を分離して考えたい(次回以降の課題)

①ホームページの機能：自治区の考え方や進め方を区民に知らせて理解を進めることと
区民からの意見を吸い上げ、双方向の情報交換機能を持たせる

②電子閲覧板としての機能：自治区がホームページに掲載した情報を遅滞なく区民に知らせるための掲示板機能

(5) 次回以降の議題として

1) 今までのホームページに特化した議論から、やや幅を広げ、DXも絡めた取り組みとしていきたい。(DX=デジタルトランスフォーメーション)

研究会の名称も「ホームページ研究会」から「DX研究会」に改称したい。

2) 併せて、電子閲覧板の利用ソースとしてLINE公式アカウントやLINEオープンチャットの検討も継続する。

以上